

株主通信

— 2018年夏号 —



AR機能付き
※ご利用方法は、P7をご参照ください。

「通信とライフデザインの融合」を実現し、

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2018年4月より、代表取締役社長に就任いたしました高橋誠でございます。

就任にあたりご挨拶を申し上げます。

当社は「通信とライフデザインの融合」を推進し、従来の通信サービスに加え、コマース・金融・エネルギー・エンターテインメント・教育などのライフデザインサービスを拡充することでお客さまへの新しい価値提案を積極的に進めております。お客さまと通信でつながり、あらゆる接点を通してお客さまの生活が楽しく、豊かになるようなサービスを提案していきたいと考えております。

当社は通信事業を基盤に、長年にわたり人と人、企業と企業をつなぐコミュニケーション会社として事業を営んでまいりました。その中で常に感じていたことは「お客さまに一番身近に感じてもらえる会社」でありたいということです。「KDDIは常に私の目線で提案し、私のことをよく考えてくれる」とお客さまに実感していただける会社でありたいと思っております。その実現に向けて、今後本格化する第5世代移動通信システム(5G)・IoT・人工知能(AI)などをはじめとするさまざまなテクノロジーを積極的に活用し、「ワクワクを提案し続ける会社」としてパートナー企業さまとともに新しい体験価値を創造してまいります。

さらに、法人のお客さまに対しても、真のパートナーとしてお選びいただけることを目指して、お客さまの「本業」の発展への貢献に取り組んで

まいります。すべてのものにインターネットがつながるというIoTの時代において、パートナーの皆さまと新たなビジネスを構築していくことは、当社にとっても非常に大切なことだと考えております。

また、海外事業では、ミャンマーおよびモンゴルにおける個人のお客さまを中心とした通信事業の成長をさらに加速いたします。世界28地域62都市100以上の拠点を通じて提供している法人向けICTビジネスは引き続き事業拡大を続け、「TELEHOUSE」ブランドで提供するデータセンター事業についても、収益力の強化と事業規模の拡大を目指してまいります。

当社は、現行の中期目標(2016-2018年度)において、「お客さま体験価値を提供するビジネスへの変革」を掲げ、「国内通信事業の持続的成長」、「au経済圏の最大化」、「グローバル事業の積極展開」の事業戦略をベースに持続的な成長を目指しております。中期目標の最終年度となる2018年度は、中期目標を確実に成し遂げるとともに、「通信とライフデザインの融合」を進め、事業のさらなる発展と利益成長の実現に向けて、全力で取り組んでいく所存です。

株主の皆さまには引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

KDDI株式会社 代表取締役社長
高橋 誠

さらなるお客さま体験価値の向上を目指します。



略歴

1984年 4月 京セラ株式会社 入社

6月 第二電電株式会社 入社

2003年 4月 当社執行役員

2007年 6月 当社取締役執行役員常務

2010年 6月 当社代表取締役執行役員専務

2016年 6月 当社代表取締役執行役員副社長

2018年 4月 当社代表取締役社長、現在に至る

2018年 6月 当社経営戦略本部長

兼 渉外・コミュニケーション統括本部長、
現在に至る

当期の業績について

株主の皆さまのご支援により、2017年度は、連結売上高5兆420億円(前期比6.2%増)、連結営業利益9,628億円(前期比5.5%増)となり、中期目標である連結営業利益の年平均成長率7%達成に向けて順調に推移しております。

株主還元と株主優待制度について

株主の皆さまへの持続的な利益還元を経営上の重要課題と位置づけ、安定した配当の継続を目指しております。2017年度の1株当たり配当金は、通期5円増配となる90円とし、16期連続の増配、連結配当性向は38.2%となりました。また、株主の皆さまに優待品として、本年も全国47都道府県のグルメ品から厳選した「au WALLET Market 商品カタログギフト」をお送りいたしました。ぜひお楽しみください。

当社はこれからも、持続的な利益成長と株主還元強化を両立してまいります。

国内通信事業の持続的成長

KDDIグループとして、au契約者数と、au回線を中心としたMVNO^{※1}契約者数を合算した「モバイルID数」の拡大に努めております。auをご利用のお客さまに向けては、よりご満足いただけるよう、データ通信のご利用方法に応じた新料金プラン「auピタットプラン」「auフラットプラン」の提供を開始いたしました。多くのお客さまにご好評をいただき、本年3月末には680万契約を突破しております。

また、家庭向けホームIoT^{※2}サービス「au HOME」の開始や「5G」の実用化に向けたさまざまな実証実験など、新技術を活用した新しい利用シーンの提案に注力いたしました。さらに、昨年8月には、IoT領域におけるリーディングカンパニーである株式会社ソラコムを連結子会社化いたしました。これまでの取り組みなどで培った知見やお客さま基盤を活用し、今後も、新たなIoTビジネスを創出してまいります。

※1 Mobile Virtual Network Operator (仮想移動体通信事業者)の略。当社連結子会社であるUQコミュニケーションズ株式会社、株式会社ジュビターテレコム、ビッグロブ株式会社においてMVNO事業を推進。

※2 Internet of Thingsの略。あらゆるモノが通信機能を持ってネットワークにつながり、データ送信やクラウド上のデータ活用、自動制御などを行うこと。

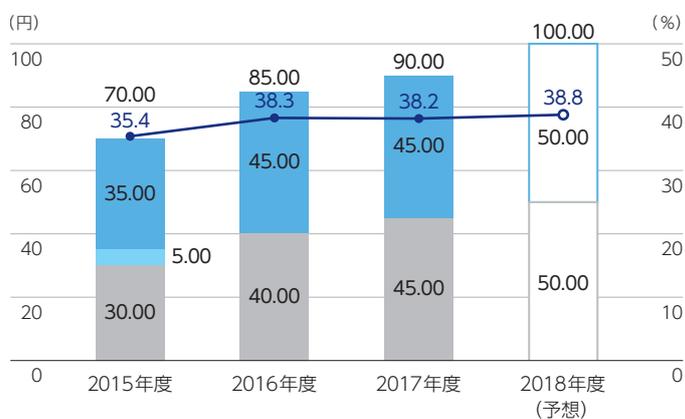
連結売上高／連結営業利益推移



■ 売上高 ▲ 営業利益
※ IFRSを適用しています。

※ 千万円以下を四捨五入にて表示しています。

1株当たり配当金／連結配当性向推移



■ 中間配当 ■ 記念配当 ■ 期末配当
▲ 連結配当性向

「au経済圏」の最大化

当社は「通信とライフデザインの融合」を推進し、従来の通信サービスに加え、コマース・金融・エネルギー・エンターテインメント・教育などのライフデザインサービスの拡充を進めております。

当期は、「auスマートパスプレミアム」が多くのお客さまからご好評をいただき400万会員^{※3}を突破いたしました。「auスマートパス」全体では1,553万会員^{※3}となり、auのお客さまに幅広くご利用いただいております。またインターネットショッピングサービス「Wowma! (ワウマ)」では、ポイント還元の強化など、お客さまの拡大を進めるとともに、出店店舗数と取扱商品数の拡充に努めてまいりました。さらに、決済事業では、「au WALLETカード」の発行枚数が順調に増加し、au WALLET決済の流通額が1兆円^{※3}を突破いたしました。加えて、本年1月に外国語教育の株式会社イーオンホールディングスを連結子会社化し教育事業にも参入いたしました。これらの取り組みにより、au経済圏の流通総額は1兆8,900億円^{※3}と、中期目標の2兆円に対し、計画を上回るペースで順調に推移しております。

※3 2018年3月末時点。

グローバル事業の積極展開

当社は、新興国における個人向けの通信事業や世界各国での法人向けICT^{※4}ビジネスなどを展開しております。

ミャンマー、モンゴルでは積極的な設備投資を進め、高速データ通信サービスを開始し、その結果、ミャンマーで2期連続での最速モバイル通信事業者と認定されました^{※5}。また、法人向けでは、世界47拠点で展開している「TELEHOUSE」ブランドのデータセンターを多くのお客さまにご利用いただいております。

引き続き、グローバル事業の成長に努め、ICT環境の整備を通じた各国の経済成長・生活向上に貢献してまいります。

※4 Information and Communication Technologies (情報通信技術) の略。
※5 Ookla[®]社の調査による「the Speedtest[®] Award」を受賞。(2016年7月～12月、2017年1月～6月が対象期間)

当社は、国内外のKDDIグループ企業が一丸となって新たな時代を切り拓き、変革を推進することで、持続的な利益成長とさらなる企業価値向上を実現してまいります。

中期目標(2016-2018年度)

事業戦略

お客さま体験価値を提供するビジネスへ

「au経済圏」の
最大化

グローバル事業の
積極展開

国内通信事業の
持続的成長

質的拡大

面的拡大

財務目標

利益
成長

連結営業利益 年平均成長率 7%

株主
還元

連結配当性向 35%超

株主さまの質問にお答えします

Q au経済圏を拡大するために、注力している取り組みを教えてください。

当社はコマース(物販)に注力し、「ショッピングモール」と「自社販売」の両面からau経済圏の拡大を進めています。今回2つのサービスをご紹介します。

Wowma!(ワウマ)

インターネットの総合ショッピングモールです。1万店以上の店舗^{※1}で幅広い商品をラインアップし、日替わりイベントや月1回の大型セール、ポイントが最大15倍^{※2}となるキャンペーンなどさまざまな特典をご用意しています。

また今後、「Wowma!」内において、ライブ動画を配信し、リアルタイムに質問やコメントをしながら商品が購入できる「ライブコマース」の提供を予定しています。インターネット上での新しい購買体験にどうぞご期待ください。

※1 2018年3月末時点。

※2 各種適用条件があります。詳しくはキャンペーンページよりご確認ください。



au WALLET Market

当社が厳選した商品をご提案するauご契約のお客さま限定のショッピングサービスです。現在、多くの方にご利用いただき、会員数は700万人^{※3}を突破しています。また本年6月、株主さまへお送りした優待品「商品カタログギフト」^{※4}でもau WALLET Marketの人気商品を厳選し、大変ご好評をいただいています。

今回、株主の皆さまに期間限定のギフト券(下記)をプレゼントします。当社の厳選品をぜひお試しください。

※3 2018年3月末時点。

※4 2018年3月末の株主名簿に記載または記録された100株以上保有の株主さま対象。



「Wowma!」の詳細は、ウェブサイトをご参照ください。
<https://wowma.jp/>



「au WALLET Market」の詳細は、ウェブサイトをご参照ください。
<https://wm.auone.jp/front/>



※既存株主さまに向けた情報を印刷刊行物のみ掲載しております。

ご招待&プレゼントのご案内

株主さまアンケートにご回答いただいた方の中から抽選でご招待&プレゼントします。

1. KDDIオーシャンリンク見学会 各25名さま 計100名さま

海底ケーブル保守船「KDDIオーシャンリンク」の見学会へご招待します。

開催日時

- ①2018年9月7日(金) 集合時間
午前の部 9:30/午後の部 13:15
- ②2018年9月8日(土) 集合時間
午前の部 9:30/午後の部 13:15

開催場所

横浜港内(ご集合場所:JR新子安駅)



※集合場所までの交通費は自己負担となります。駐車場がございませんので公共交通機関をご利用ください。 ※横浜港停泊中の船内のご見学です。出港はいたしません。不測の事態により、見学が行えない場合は、関連施設をご見学いただく予定です。 ※小学校高学年以上のお子さまよりご応募可能です。 ※都合により集合時間が変更となる場合がございます。

2. コンサート 40名さま

世界で活躍する名演奏家たちのコンサート「東京JAZZ」へご招待します。

公演日

2018年9月2日(日)
開場17:00 開演:18:00

公演会場

東京都渋谷区神南2丁目2番1号
「NHKホール」



©16th TOKYO JAZZ FESTIVAL
Photo by Rieko Oka

※公演会場までの交通費は自己負担となります。

QUOカード(500円分) 200名さま

アンケートにご回答いただいた方の中から抽選でプレゼントします。

3. しまものマルシェ厳選産品 各30名さま 計60名さま

当社のノウハウ・アセットを活用し、離島地域活性化を応援する「しまものプロジェクト」から、人気産品をプレゼントします。

- ①地魚くんせい&生茶漬けの素 【鹿児島県種子島】
- ②マンゴーコンフィチュール&はちみつ 【鹿児島県沖永良部島】

地魚くんせい3種、生茶漬けの素2個 【鹿児島県沖永良部島】各200g×1個
※トビウオなど季節により魚種は変動します。



4. カーレース 10名さま

スポンサーとしてサポートしている「LEXUS TEAM TOM'S」のレース観戦へご招待します。

2018 AUTOBACS SUPER GT Round5 富士GT500mile Race
観戦日

2018年8月4日(土)・5日(日)

観戦場所

静岡県駿東郡小山町中日向694
「富士スピードウェイ」

※観戦会場までの交通費は自己負担となります。
※観戦開始時間は、ご当選時にお知らせします。



注意事項

- ※ QUOカードを除く各種ご応募は、アンケートにご回答いただいた方でご希望の方が対象です。なお、ご応募多数の場合は抽選となります。
- ※ 当選者の発表は、当選者への詳細なご案内またはQUOカードの発送をもって代えさせていただきます。ご案内の発送時期:2018年7月中旬~8月下旬ごろ予定。

株主さまアンケート

受付期間:2018年6月21日(木)~2018年7月5日(木)

裏表紙記載のAR動画をご覧くださいと、最後にアンケートサイトに遷移します。ぜひご覧ください!



ネットで
アンケート
Provided by TAKARA Printing



スマートフォン・携帯電話から

QRコード読み取り機能のついたスマートフォンまたは携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからアンケート画面へアクセスいただけます。

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



パソコンから

<https://q.srdb.jp/>

上記URLにアクセスいただき、アクセスコード【9433】をご入力ください。



メールから

enq@q.srdb.jp

上記メールアドレスに空メールを送信し、送られてくるURLにアクセスいただき、アクセスコード【9433】をご入力ください。

本アンケートは宝印刷株式会社が運営する「ネットでアンケート」にて実施します。ご回答内容・個人情報につきましては「ご招待&プレゼント」のご案内と、統計資料としてのみ利用し、事前の承認なしにこれ以外の目的に使用することはありません。その他、当社の個人情報に関する取扱いについては当社「プライバシーポリシー」のとおりです。

お問い合わせ<株主さまアンケート受付期間限定>

ご招待&プレゼントに関するお問い合わせ

KDDI株式会社 総務部 TEL:070-3642-1307

【受付】9:00~17:00(土・日除く)

アンケートウェブサイトに関するお問い合わせ

宝印刷株式会社 kabu@takara-print.co.jp

※平日17時以降、土・日曜日のお問い合わせに関しては翌営業日の回答となります。

2017年冬号より株主さまアンケートの結果をウェブサイトでご報告しています。 <http://www.kddi.com/corporate/ir/ir-library/report>

表紙について

このロボットは当社が「KDDI Open Innovation Fund」を通して出資しているTelexistence株式会社が開発したものです。同社長であり東京大学名誉教授の舘 暉^{たち すすむ}氏が提唱した、『人間が、自分自身が現存する場所とは異なった場所に実質的に存在し、その場所で自在に行動するという人間の存在拡張の概念』(トレイグジスタンス)を具現化したロボットで、遠く離れた場所にあるロボットを視聴覚や触覚などのセンサ情報を使って、自分の分身のようにリアルタイムに遠隔操作することができます。当社は、この技術とモバイルネットワーク技術を活用した新しい体験価値の創出に取り組んでいます。



株主通信限定

スマートフォン・タブレットをお持ちの株主さまへ 表紙のロボットが動く様子をAR(拡張現実)動画でご覧いただけます!



step1 ARアプリ「SATC VIEWER」をダウンロード

「SATC VIEWER」は、ARコンテンツが楽しめるアプリです。スマートフォンやタブレットで、Google Play™またはApp Storeからダウンロードしてください。



SATC VIEWER



または







※「Google Play」、「Google Play」ロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。
※「App Store」は、Apple Inc.のサービスマークです。

step2 ARアプリ「SATC VIEWER」でAR動画をお楽しみください



1 「SATC VIEWER」をダウンロード後、トップページの「いますぐSCAN」をタップします。



2 表紙の写真全体が映るようにかざし、画面を1回だけタップしてください。

※紙面に対して平行にかざし、ピントが合うよう距離を調整してください。



3 「検索中」の文字が表示されます。少しお待ちください。

※表紙は動画が終わるまでかざしたままにしてください。



4 ロボットが動く様子をAR動画でご覧いただけます。

※このアプリはスマートフォン、タブレットのみに対応しています。【Android4.0以上、iOS7.0以上に対応】端末や動作環境によっては正常に動作しない場合があります。
※ご使用にはデータ通信が発生します。※本コンテンツは2018年12月31日までご覧いただけます。※ARアプリのご利用方法は、URL: <http://viewer.satch.jp/sire/>でもご確認ください。

定時株主総会に関するご報告

2018年6月20日開催の当社「第34期定時株主総会」の決議の結果につきましては、インターネット上の当社のウェブサイト(<http://www.kddi.com/corporate/ir/stock-rating/meeting/20180620/>)に掲載しておりますので、ご覧くださいませよう、お願い申し上げます。株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

KDDI 株式会社

〒102-8460 東京都千代田区飯田橋三丁目10番10号 ガーデンエアタワー
(本店所在地: 東京都新宿区西新宿二丁目3番2号)
<http://www.kddi.com/>

